

渋谷清掃工場だより 第48号

発行：東京二十三区清掃一部事務組合 渋谷清掃工場 令和7年6月27日
〒150-0011 東京都渋谷区東一丁目35番1号 電話 03(3498)5311
ホームページ <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>



←清掃一組ホームページにつながります。

第45回渋谷清掃工場運営協議会を開催しました

5月21日（水）に、第45回渋谷清掃工場運営協議会を開催しました。運営協議会は、地域住民代表委員、渋谷区委員及び清掃一組委員の出席のもと、年に1回開催しています。今回は、工場の操業状況や排ガスなどの環境調査結果等の報告のほか、渋谷区のごみ量の動向、区民の声の対応状況や当工場の延命化工事予定への質疑に対して回答しました。運営協議会終了後には工場見学を行い、ごみバンカや焼却設備等をご覧いただきました。

当日の資料は、清掃一組ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



第45回運営協議会の様子



運営協議会終了後、工場見学を行いました

粗大ごみ破碎処理施設火災後の状況と二次電池分別のお願い

令和5年11月に23区で唯一、粗大ごみを処理している「粗大ごみ破碎処理施設」で火災がありました。火災の原因はリチウムイオン電池などの二次電池でした。この影響で施設が本復旧した令和6年9月までに、復旧費用として約3億円もの費用がかかりました。現在は施設のコンベヤに常時散水設備を新設する等火災対策に努めていますが、令和6年度も火災が発生しています（全て初期消火で対応）。

収集作業やごみ処理施設での火災を防ぐため、二次電池が内蔵された製品を処分する際は、お住まいの区の分別ルールに従って決められた方法で排出してください。渋谷区内では、業界団体により7か所の回収協力店で使用済み二次電池を回収しています。回収協力店等で回収できない二次電池については、渋谷区清掃事務所（渋谷1-2-17）・同宇田川分室（宇田川町11-9）の窓口で回収しています。詳しくは渋谷区清掃事務所（電話 03-5467-4300）へお問い合わせください。

動画「粗大ごみ破碎処理施設火災から1年後の今（令和7年3月）」が視聴できます。



←（動画はこちら）



動画内では火災当時の映像が流れます。



災害廃棄物等の受入処理について

現在、清掃一組では能登半島地震の災害廃棄物及び埼玉県川口市内の一般廃棄物（可燃ごみ）の受入れを行っています。

能登半島地震の災害廃棄物については、「令和6年能登半島地震に伴う災害廃棄物の処理に関する協定書」に基づき、令和6年9月から清掃一組の清掃工場で受入れを開始しました。受入期間は令和8年3月31日までの予定です。

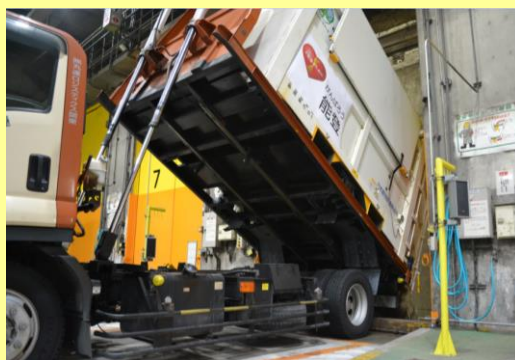
また、令和7年1月に川口市朝日環境センターのごみバンク内で発生した火災により稼働が停止したことを受け、特別区長会にて了承された川口市からの協力要請に基づき、同月から受入れを行っています。清掃一組では当面の間受入れを継続する予定です。

現在のところ渋谷清掃工場では各廃棄物の受入れはありませんが、23区内の清掃工場で順次受入処理を行っています。

●能登半島地震の災害廃棄物の状況（令和6年9月現在）及び搬入時の様子



災害廃棄物の状況（石川県）



搬入時の様子
（大田清掃工場第一工場）

能登半島地震の災害
廃棄物の受入実績は
こちら



川口市の一般廃棄物の
受入実績はこちら



焼却炉等の点検及び清掃（中間点検）を実施しています

渋谷清掃工場は、6月20日から7月14日まで（予定）焼却炉を停止して様々な設備の点検・補修及び清掃を行っています。この間に収集されたごみは、当工場のごみバンクに貯留しておくほか23区内の他の清掃工場で受け入れるため、ごみの収集は通常どおり行われます。

工場見学について

家庭から出されたごみが清掃工場に運ばれた後、どのように処理されているのか、実際にごみ処理の流れを無料で見学いただけます。見学を希望される方は事前にお申し込みください。

次回の個人見学会は8月11日（月・祝）です。9月以降の日程は、順次ホームページで公開します。



←清掃一組ホームページ（工場見学）
につながります。

渋谷清掃工場 見学

検索

新しい展示始めました！



見学でも立入ることが
できない設備の中
を写真で解説して
います！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

見学の申込み・問合せ

渋谷清掃工場 電話 03(3498)5318 申込受付 9:00~17:00（日曜除く） 印刷物登録「令和7年度第25号」